

2023 年度ダブル・ディグリープログラム
「公共圏における歴史(HIPS)」
募集要項

1. 目的

東京外国語大学とヨーロッパの 4 大学が合同で運営する博士前期課程のダブル・ディグリープログラム「公共圏における歴史(HIPS: History in the Public Sphere)」に参加する大学院生を選考することを目的とする。

2. 募集人数

本学の博士前期課程の学生 最大 8 名

3. 志願要件

(1) 世界言語社会専攻ないし国際日本専攻の博士前期課程に在籍する者

(2) 「公共圏における歴史」ならびに本プログラムへの関心と意欲を持つ者

(3) プログラム履修に求められる英語の語学力および運用能力を有する者

得点基準: TOEFL iBT テスト…88 点、IELTS アカデミック…6.5 点、

Pearson Test of English アカデミック…59 点、

ケンブリッジ英語検定 C1 Advanced(Grade B), C2 Proficiency(Grade C) 相当

4. 申請書類(書類は(7)を除きすべて英文)

(1) 卒業証明書および成績証明書の写し(大学、大学院など在籍したすべての高等教育機関のもの)

(2) 履歴書

(3) 志望理由書(1000 words 以下)

・志望理由書では、以下の点に言及すること

- 志望動機
- プログラムに関連する学問・職業上の経験
- 将来のキャリア展望

(4) 研究計画書(字数指定なし)

・研究計画書では、以下の点に言及すること

- 研究関心
- 現時点で希望する thematic foci (以下の 4 つより 1 つ選択)
 - History and the institutionalization of memory
 - Visual representations and medialization of history
 - Histories of inclusion and exclusion
 - Entanglement between national, regional and global frameworks of history
- 現時点で希望する第 3 セメスター、第 4 セメスターの滞在先
- 修士論文・修士研究の構想

(5) 語学要件を満たす英語能力証明書の写し

英語技能に関するテスト(TOEFL iBT テスト、IELTS アカデミック、PTE アカデミック、ケンブリッジ英語検定)(過去2年以内)の得点

ただし、英語母語話者および英語カリキュラムに基づく学士号以上の学位保持者は除く

(6) 推薦状2通(指導教員に相談すること)

(7) パスポート(写真のあるページ)の写し、住民票(本人のみ記載、本籍地不要)の写し

※注意

・やむを得ない事情で、書類(1)(5)(7)の入手が応募締切に間に合わない場合は、事務局に相談すること

5. 提出方法

下記募集期間内に「4. 申請書類」に掲げる書類をすべて揃えた上で、オンラインで提出すること

提出に先立ち、事務局に【氏名・学籍番号・事務局からの連絡を希望するメールアドレス】を通知し、事務局からの返信に記載された手順で提出すること

6. 募集期間

2023年5月8日(月)～2023年5月10日(水) 14:00 (期限厳守)

7. 審査方法・日程

- 5月中旬 口頭試問の日程を通知
- 5月中～下旬 口頭試問(オンラインで実施する可能性がある)
- 5月下旬 口頭試問の合否結果の通知(※)
通知方法: メール

※注意 最終的なプログラムへの参加可否は、コンソーシアムにおける協議を経て決定する。

8. 問い合わせ先等

ダブル・ディグリー修士プログラム「公共圏における歴史」

事務局: アゴラ・グローバル2階 総務企画部国際化拠点室

Eメール: [tenkai-hips-coordinator<at>tufs.ac.jp](mailto:tenkai-hips-coordinator@tufs.ac.jp) (<at>を@に変更してください)

プログラムのウェブサイト: <http://www.tufs.ac.jp/hips/>

応募についてご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください